



2020 World Monuments Watch プログラムの概要と推薦要項

Watch プログラム

World Monuments Watch は文化遺産の保存を通してコミュニティを活気づけるとともに人々の福利を向上することを目的とした国際的なプログラムです。プログラムでは、文化遺産を通してコミュニティの回復力を向上するとともに社会的包摂を高め、さらに文化遺産保存の分野およびその周辺領域における新たな可能性を構築することを目指しています。2020 World Monuments Watch では、どれも地域の歴史を語りながら同時に世界的な重要性を持つ、喫緊に保護を必要とする世界各地の 25 の文化遺産が選定されます。Watch を通して、World Monuments Fund は現地の関係者と協働し、対象となる保存プログラムについて、アドボカシーから計画立案、教育普及活動、さらに歴史的建造環境における物理的な介入までを共同でデザインし、実施します。

Watch の推薦

2020 World Monuments Watch への推薦は、ウェブ上の推薦フォームによりご応募いただけます。推薦フォームには、推薦する文化遺産について、また文化遺産保存を通して推薦人が目指す具体的な社会的利益の達成計画についての質問が含まれています。

審査・選考基準

推薦は以下の観点から審査されます。

- 以下に記載される地域住民の生活の向上の可能性
- 推薦された文化遺産の文化的重要性
- 喫緊の対応の必要性、またはこの活動が時宜を得た対応となるその他の状況
- 提案された手法の実現性

求められている推薦例

2020 Watch への応募は、地域住人の生活を向上する可能性を基に審査されます。World Monuments Fund では特に、コミュニティの回復力を向上させるとともに社会的包摂を高め、さらに文化遺産保存の分野およびその周辺領域における新たな可能性を構築する可能性のある推薦を求めています。

- 1) コミュニティの回復力、および変化への適応性の向上の可能性を秘めた推薦。World Monuments Fund では以下のような手法を求めています。経済活力を高め、文化遺産拠点の再生を通して新たな雇用と投資機会を創出する。文化遺産拠点への持続可能な観光の促進。地域の団体間の新たな結束の促進。より積極的な社会参加の促進。持続可能な土地や資源利用の促進。現在および今後予測される世界的な気候変動の影響を含む、変化や移転などの影響に地域社会が適応するための支援策など。

- 2) ほとんど知られていない地域の歴史の認知および地域社会との真の交流を通じた**社会的包摂の向上**の可能性を秘めた推薦。これにはさまざまな形態が考えられます：地域社会との直接交流；公の対話への参加を促すプラットフォームの提供および地域住人の声をより反映させるための方策。さらなる参加型意思決定の機会創出。従来アクセスが制限されてきた集団による資源や機会獲得の向上。その他さまざまな形態。
- 3) 実務者や実施機関における**新たな可能性の構築**への可能性を秘めた推薦。これらには、社会人、学生、職人、技術者、およびその他の実務者がスキルを向上し、新たな知識および機会を獲得するための能力の向上を実現するさまざまなプログラムが含まれます。これらには、文化遺産関係の団体が地域住民と直接交流するための手助けをする企画や、文化遺産の保存を専門外とする組織がそれを事業に取り入れるための能力の取得も含まれます。

対象となる文化遺産の種類

2020 World Monuments Watch はあらゆる種類、そして古代から近代まであらゆる時代の文化遺産を対象としています。それらには、考古遺跡や一般の建物、商業またはレジャー施設、住居、宗教関係の建物および場所、工学または産業構造、庭園や公園、文化的景観、都会の景観、または旧市街地全体などが含まれます。

Watch プログラムに既に推薦されたことのある、または過去に選定された文化遺産を再び推薦することができます。それらは同じ審査および選考プロセスを経ますが、文化遺産を取り巻く状況が前回からどの程度変化したかという点が重点的に考慮されます。

推薦者の資格と要件

一般市民や市民社会団体、コミュニティグループ、政府機関、教育機関など、どなたでも **2020 World Monuments Watch** に文化遺産を推薦することができます。文化遺産の保存を趣旨とする団体に加え、**World Monuments Fund** は幅広い関連分野の団体からの **World Monuments Watch** への推薦を募っています。

文化遺産の法的所有者の支援は不要ですが、選定された文化遺産の所有者には、**2020 World Monuments Watch** の発表前に通知されます。

Watch の推薦、審査、選考プロセスの途中および事後、および発表後、推薦者と **World Monuments Fund** との緊密な連携が必要となります。推薦者は推薦に関して **World Monuments Fund** と直接のやりとりし、**2020 World Monuments Watch** に選定された文化遺産の正式なスポンサーとなることが求められます。選定された文化遺産の推薦者の役割として、文化遺産の現況の報告、メディアの取材や地域社会の参加の促進、**World Monuments Fund** とのプログラム活動の共同開発などが期待されています。

プログラムのサイクルと活動

2019年10月から開始される2年間のサイクルを通して、推薦者と **2020 Watch** に選定された文化遺産は、コミュニケーションや参加の促進、社会的利益を達成するための取り組みなど、さまざまな機会が与えられます。

サイクルの開始

Watch の発表は、世界中の幅広い層に向けて発信される重要なメディアイベントです。World Monuments Fund は、従来の報道機関やSNS、公式サイトなどを通し、また推薦者と連携しながら現地のアドボカシー活動を支援することにより、選定された25箇所の文化遺産に対する国際的な認知の向上に取り組めます。これにより、Watch は緊急性の喚起と関係者による協力を促します。

Watch Day を通じての地域社会の参加

地域の参加および協力をさらに促進するため、World Monuments Fund は推薦者ととも Watch Day を開催します。Watch Day では、1日を通し関係者の共通の取り組みへの支援体制を構築するため、地域交流活動を行います。2020 Watch のサイクルでは、Watch Day イベント開催の費用として**2,500**ドルがそれぞれの文化遺産に支給されます。

関係の構築

Watchのサイクルを通して、World Monuments Fundは推薦者およびコミュニティグループなどその他の関係者とともに、具体的な社会的利益をもたらすため、文化遺産保存の手法を通して戦略的介入の方策の策定と実行に共同で取り組めます。それらには、地域および世界的な提唱キャンペーン、立案計画、調査、教育普及、および歴史的建造環境への物理的な介入が含まれます。

これらの活動には**5,000～50,000**ドルが予算として支給され、プログラムが進むにつれ予算が増やされる可能性があります。推薦者はWatch の文化遺産に集まった関心をもとに、その他の幅広い支援先から追加の援助を獲得出来る可能性があります。それらには、国や地方自治体、基金、企業、他の国際団体および個人寄付者などが含まれます。

応募方法

新たな推薦の開始、応募方法

1. 応募要項を十分確認するとともに今後の参照のためダウンロードしてください。
2. **2020 World Monuments Watch** の推薦フォームの新しいユーザー認証情報は以下のサイトで作成できます。 https://fs3.formsite.com/wmwatch/2020/form_login.html
3. 入力項目に記入してフォームを完成させてください。入力内容を保存して、後日フォームを完成することができます。質問には文字数制限があります。
4. パスワードを忘れた場合、推薦フォームのログインページの「Forget Password?」（パスワードをお忘れですか?）を選択してください。
5. パートJの「Submit」（送信）ボタンをクリックして推薦を送信してください。フォームを送信後、ご提出いただいた応募フォームは閲覧のみ可能で、推薦内容の変更やデータの追加はできません。

応募の締め切りは**2019年3月1日（金）**、米国東部標準時間午後5時です。